

学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ

不安や困りごと、ありませんか？



学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職できないのでは

一人で悩まないでください。

不登校は問題行動ではありません。誰にでも起こり得ることです。
お子さんや保護者の方の周りには、様々な支援の輪が広がっています。
このパンフレットでは、不登校等学校が苦手なお子さんの保護者の方の相談先などについてご紹介します。

教室や家庭以外にも

多様な学びの場や支援の仕組みがあります。

不登校の児童生徒のための相談や学習の場、
保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

まずは、学校・佐倉市教育センターに相談

佐倉市教育センター(不登校相談担当)

お子さんの不登校が続く場合等、学習や生活に不安がある場合は、まずは、佐倉市教育センターの不登校相談担当まで御相談下さい。学校生活の悩みの相談や、学校内外の学びの場や相談機関を紹介します。

紹介・接続

教育支援センター(ルームさくら)

佐倉市教育センターが開設していて、一人一人に合わせた個別学習や相談等を行います。

日中の時間帯に、学校以外の場所で学習をしたり、興味のあることに取り組んだりできます。

一定の要件を満たせば、在籍校での出席認定や成績評価の対象になります。

サポート広場・サポルーム等

不登校のお子さんを持つ保護者同士が、情報交換を行ったり不安や悩みを共有したりすることができます。

千葉県子どもと親のサポートセンターが運営しています。

学校

各学校の状況に応じて、様々な支援の方法があります。



<例>

スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法心理の専門家で、教育委員会から学校に配置される方のことです。

心の教育相談員

児童・保護者の悩みや不安に関する相談を受け付けており、教育委員会から学校に配置される方のことです。

スクールソーシャルワーカー

児童生徒やその保護者に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないでくれたり、手続きの補助などをしてくれたりする福祉の専門家で、学校の申請により、教育委員会から学校に派遣される方のことです。

校内教育支援センター

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用できる、学校内の空き教室等を活用した居場所のことです。

お子さんのペースに合わせて相談に乗ってくれたり学習のサポートをしてくれたりします。

困ったときは相談してください。

不登校に関する相談窓口

①不登校に関する相談窓口

名称	概要	問合せ先
佐倉市教育センター	不登校に関する相談全般 (電話予約し、来所による相談が基本)	TEL : 043-486-2400(平日9:00~17:00) 〒285-0042 : 佐倉市将門町7番地 URL https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kyoikucenter/index.html
	教育支援センターの利用相談	TEL : 043-486-2400(平日9:00~17:00) 〒285-0042 : 佐倉市将門町7番地 URL https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kyoikucenter/index.html
佐倉市教育電話相談室	保護者や子ども本人からの電話相談	TEL : 043-484-6611 (祝日・年末年始・夏季・冬季休業を除く月~金曜日9:00~16:00)
千葉県子どもと親のサポートセンター	私立学校、高等学校を含む学校全般の不登校に関する相談	○電話相談 : 0120-415-446(24時間対応) ○来所相談(要予約):9:00~17:00(月~金) ※受付申し込みは上記フリーダイヤルから8:30~16:30 ○FAX相談:043-207-6041(24時間受付) ○Eメール相談: saposoudan@chiba-c.ed.jp ○SNS相談(ラインアプリ):SNS相談@ちば 毎週(火)(木)(日)18:00~22:00 ※くわしくは、ホームページで 〒263-0043 : 千葉市稲毛区小仲台5-10-2 URL https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/

②不登校の保護者交流の場

名称	概要	連絡先
サポート広場	不登校の子どもの安らぎの場 保護者の懇談の場があります	TEL : 043-207-6028 〒263-0043 : 千葉市稲毛区小仲台5-10-2 URL(千葉県子どもと親のサポートセンター) https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/
サポルーム	不登校経験者に相談できます	
サポートセミナー	子どもとの関わり方などが学べます	
進路選択サポートセミナー	進路に関する情報を提供します	

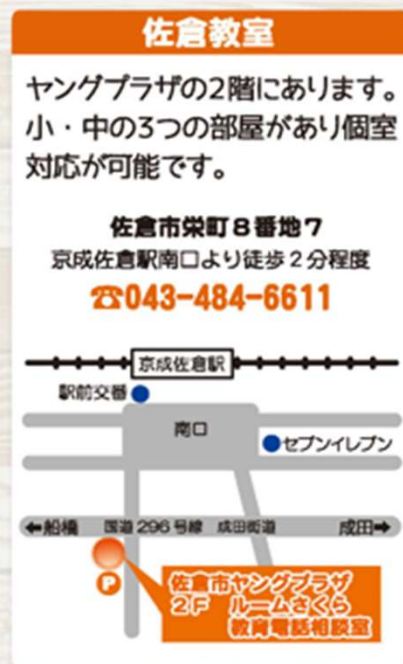
学びたいと思ったときはご連絡ください。

不登校児童生徒の学びの場・居場所

③教育支援センター

★初めてご利用の際は、佐倉市教育センター(TEL043-486-2400)にお問い合わせください。

名称	概要	連絡先
ルームさくら 佐倉教室	3つの小部屋に分かれ、個別学習ができます。ヤングプラザの学習室等の施設も利用できます。	TEL：043-484-6611(平日10:00～15:00) ※学校の長期休業の日を除く 〒285-0014：佐倉市栄町8番地7 ヤングプラザ2階
ルームさくら 志津教室	大部屋があり、小集団で学ぶことができます。個別ブースで落ち着いて過ごすこともできます。	TEL：043-489-1002(平日10:00～15:00) ※学校の長期休業の日を除く 〒285-0845：佐倉市西志津4丁目1番地2号 西志津ふれあいセンター2階
ルームさくら 臼井教室	個別ブースと大きなテーブルがあります。自分の希望する形で学習をすることができます。	TEL：080-1586-5911(平日10:00～15:00) ※学校の長期休業の日を除く 〒285-0831：佐倉市染井野3丁目3番地7号 千代田・染井野ふれあいセンター



お問い合わせ先

佐倉市教育センター 不登校相談担当

〒

〒285-0092千葉県佐倉市将門町7番地

TEL

043-486-2400

④エデュオプちば

千葉県教育委員会では、教室で授業を受けられない児童生徒を対象にオンラインでの授業配信を行っています。

★対象 県内の中学校に在籍する生徒及び千葉県在住の中学生(1年生～3年生)、または県内の小学校に在籍する児童(4年生～6年生)及び千葉県在住の小学生(4年生～6年生)で不登校の状態(※)にある方

※目安として、昨年度30日以上欠席または今年度連続して欠席しており、現在も自分の教室で授業を受けられていない児童生徒(欠席の理由は問いません)

★授業内容 オンラインによる双方向型の授業(国語、社会、数学、理科、英語の5教科等)

★学習場所 自宅、教育支援センター、フリースクール等、インターネットにつながれば場所は問いません

☆詳しくは千葉県教育委員会ホームページをご確認ください→

